

◆こども・若者による意見表明の条例検討部会について

資料1（第6回（仮称）こども
参加条例検討部会資料1）

1. 第4回（9/14）の開催報告

1. 参加者 31名（男：12名、女：19名）

（小学生区分：12名、中学生区分：9名、高校生区分：5名、18歳以上：5名）

2. こども・若者が自分の意見や考えを表明するときに大切にしてほしいこと

条例の前文のうち、「わたしたちこども・若者が自分の意見や考えを表明するときは、次のことを大切にしてほしいです」という部分について、意見が言いにくい時はどんな時かを各グループで意見を出し合い、その中から「共感できる」と思うものを最大5つ選び、それを解決するために「〇〇〇してほしい」という文章を作成するワークを実施。

	大切にしてほしいこと	意見が言いにくいとき
チームミラクル	緊張しないよう少人数で話させてほしい	人が多いとき
	孤立しないよう、複数で話させてほしい	近い年代の人がまわりにいないとき
	話を聞いたら、秘密にしてちゃんと行動してほしい	先生に言いにくい、勝手に共有される
	テーマをわかりやすくしたり、間違っても良い雰囲気にしてほしい	難しいテーマのとき
	しっかり話を聞いてから答えてほしい	最初から意見が否定されるとき
チームあんこマクド	こどもなので間違えます。間違えても笑わずに最後まで話を聞いてほしいです	<相手> 間違えたら笑う人がいる時
	自分が相談する時の理想の環境を想像して、それに近づける努力をしてほしい	<相手> 発言しているときまわりが耳を傾けない
	多数決定するのではなく、少数派の意見も尊重してほしい	<少数派> 自分が少数派の意見を持っているとき
	他人の意見を尊重してほしい	<否定> 自分と違う意見は間違っていると思ってる人
チームきいろともだち	匿名で気軽に話せる場所がいつもあってほしい	・いきなり反対される
	話は最後までゆっくり聞いてほしい	・途中でとめてほしくない
	話を聞くときには、反応を返してほしい	・真剣に聞いてくれない
	秘密を言うときには許可をとってほしい	・まわりが話しにくい人だけ
	親身になって考えてほしい	・秘密を守られない
チームこっしー	意見を言いやすい環境作りをしてほしい （みんなが楽しく話ができる）	自分の意見が正しいかわからないから自信が持てないとき
	少数の意見にもしっかりと耳を傾けてほしい	味方がいなくて怖いと思う時
	怒らずに優しく話を聞いてほしい	怒られるのが怖いと思うとき
	最後までゆっくり話を聞いて、反応してほしい	急かされたり話を最後まで聞いてくれないとき
	同じ立場の人たちと話し合える場をつくってほしい （親しい人や友達）	立場が異なったり多人数など安心できないとき
チームコボス	意見を否定しないでほしい	意見を否定されるとき
	話したことを無闇に人に言わないで欲しい	違う人に悩みをばらす人
	少数派の意見を言いやすくしてほしい	自分の意見が少数派の時
	自分と違う意見でも陰口は言わないでほしい	意見を言った後に周りから悪く言われる時
	真剣に話を聞いてほしい	話を真剣に聞いてくれないとき
チームJAPAN	意見を否定しないでほしい	普段から否定ばかりする人
	意見を聞く時、あたたかい目で見てください	意見を発言するのが最初のときは言いにくい
	プライバシーを守ってほしい	名前が出るとき（書くとき）
	自分の意見を1つの意見として受けとめてほしい	自分の意見に自信がないとき
	最後まで話を聞いてほしい	最後まで話を聞いてくれない人

◆こども・若者による意見表明の条例検討部会について

2. 「こども家庭庁 こども・若者参画及び意見反映専門委員会 こども・若者ヒアリング」について

こども家庭庁では、こども・若者参画及び意見反映専門委員会において、「こども・若者の審議会・懇談会等の登用に向けた環境整備」について議論を進めているところであり、国や自治体において、おとなと共に会議の構成員になっているこども・若者からヒアリングを実施し、国におけるこども・若者の審議会・懇談会等の登用に向けた環境整備に関する議論の材料としたいとの連絡がありました。

こども・若者による意見表明の条例検討部会に参加しているこども・若者に参加を募ったところ、10名より参加希望があり、抽選の結果、3名（対面1名、オンライン2名）の方に参加いただきます。

〈こども家庭庁 こども・若者ヒアリングの実施概要〉

- ・日 時：【対 面】10月13日（日）13時～15時
【オンライン】10月 8日（火）19時～21時
- ・対 象：国や自治体の審議会や有識者等会議に所属するこども・若者（中学生～29歳まで）
- ・人 数：各自治体概ね2名程度（対面1名、オンライン1名、合計30名程度）
- ・場 所：【対 面】こども家庭庁（東京都千代田区霞が関）
【オンライン】Webex（ビデオ会議ツール）
- ・実施方法：こども・若者意見反映専門委員会委員がファシリテーターとなり、こども・若者5名ずつのグループになって意見交換（対面・オンライン各3グループ）

3. 第5回の開催予定

- ・日時 令和7年3月下旬
- ・内容 未定（完成した条例の共有、パブリックコメントでの意見、条例施行後の取り組みなど）